

# IR REPORT

第40期

第2四半期株主通信

2019年1月1日～2019年6月30日



## 通関業及び倉庫事業の強化で 国際総合フレイトフォワードとしての業容を拡大

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは当連結会計年度が最終年となります第3次経営計画（2017年1月～2019年12月）に基づき、国際総合フレイトフォワードとしてさらなる成長を目指す取組みを強化してまいりました。



代表取締役社長

常多 晃

### 2019年度上半期の市場動向

世界経済は、米中貿易摩擦の拡大及び長期化の懸念に加え、新たに中東情勢も不安定要素となり先行き不透明な状況が続いております。わが国の貿易に関しては、中国の経済成長の鈍化が輸出全体の減少に影響、また外国為替も円高に推移したことから、貿易統計において輸出額は昨年末より連続して前年割れとなっております。

### 当第2四半期の業績

連結売上高は対前年同四半期比でわずかに減収となり、内外釜山物流センター株式会社の取得関連費用等による販管費増加を吸収しきれず減益となっております。

単体においては、取扱数量の減少により売上高はわずかに前年同四半期を下回りましたが、価格改定により売上総利益が大きく改善、営業利益は増益となりました。海外グループ会社においてはおおむね堅調に推移し、増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,301百万円(前年同四半期比0.4%減)、営業利益は718百万円(同2.2%減)、経常利益は737百万円(同2.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は501百万円(同4.0%増)と、売上高及び営業利益において前年同四半期実績を下回りましたが、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は対前年同四半期比増益となりました。

### 世界の“おいしい”をもっと日本へ

2013年に内外トランスライングループの一員となったフライングフィッシュ株式会社の主力事業の一つに、欧州からの食品輸入輸送があります。最近では欧州以外からの取引も拡大している同社の食品輸送事業をご紹介します。



#### ■ 欧州からだけでなく、北米・南米・アジアからの食品輸入の需要が増加

フライングフィッシュ株式会社が取扱う欧州からの輸入食材のメインといえばイタリアのトマトやパスタ、ベルギーのワッフルやフレンチフライ、チョコレートなどがあります。最近では顧客である大手スーパーからの様々な食品輸入輸送の要望により、インドのレモンジュースや、ジャカルタのカニ缶、メキシコからはトルティーヤなども輸送するようになりました。

当初はイタリアとベルギーの2ヵ国だけでしたが、現在ではおよそ20ヵ国もの食品輸入を取扱うほどに事業が拡大しました。輸送量も2018年・2019年の1月～6月の比較では、130%もの輸送量増加となりとても好調です。

#### ■ きめ細やかなサービスで常に選ばれる企業パートナーを目指す

海外からの食品輸入輸送が好調な理由は、単に食品輸入の需要が高まったからだけではなく、常にきめ細やかなサービスを提供し、お客様からの信頼を得ることで次の案件もお任せいただけるということが大きな要因のひとつとなっています。

食品輸送の際には温度管理やコンテナの匂いにも気を配り、経験豊富なスタッフが品物に応じて最適な輸送方法をご提案します。今後は輸入だけでなく、輸出輸送にも更に力を入れ、お客様に常に選ばれるフォワードラーを目指していきます。



# 連結財務指標

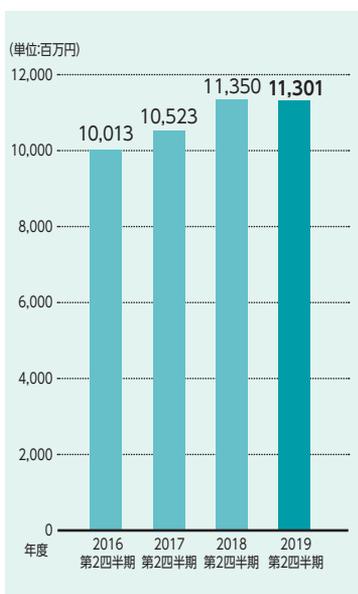
## 当四半期の業績 (2019年1月～6月)

### 売上高

**11,301**百万円

前年同期比

**0.4%減**



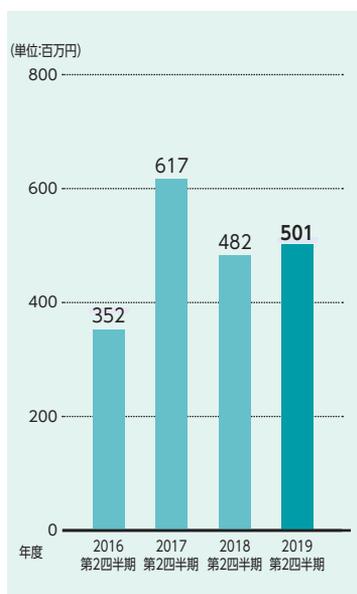
国内においては、単体では売単価の上昇が取扱数量の減少分をカバーしきれずわずかに減収となりました。また、国内子会社ではフライングフィッシュ株式会社は欧州からの食材の取扱いを増やし増収、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンはG20開催による関西国際空港の稼働率低下もあり減収となりました。

### 親会社株主に帰属する 四半期純利益

**501**百万円

前年同期比

**4.0%増**



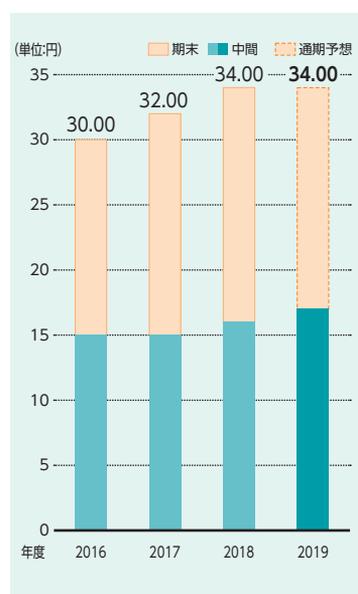
セグメント別利益では、国内の営業利益は463百万円と前年同四半期と比べ5百万円増加(1.2%増)となり、海外子会社では上海内外特浪速運輸代理有限公司やNTL NAIGAI TRANS LINE(USA) INC.等の堅調な売上の伸長、内外釜山物流センター株式会社の売上寄与、販管費の減少があり増益となりました。

### 1株当たり配当金

**17**円

前年同期比

**1円増**



業績の推移並びに財務状況などを総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続実施を将来にわたり堅持する方針のもと、当第2四半期の配当金は前年同期比1円増の17円とし、通年では計34円とする予定です。

## キャッシュ・フロー指標

(単位：百万円)

	2016年度 第2四半期	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	377	710	885	<b>745</b>
投資活動による キャッシュ・フロー	△702	80	△236	<b>△325</b>
財務活動による キャッシュ・フロー	1,522	△154	△164	<b>△211</b>
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,445	5,101	5,449	<b>5,840</b>

## 資産関連指標

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 第2四半期
総資産	9,393	10,107	10,967	<b>11,805</b>
純資産	6,856	7,974	8,606	<b>8,988</b>
自己資本比率 (%)	68.6	74.2	73.8	<b>70.1</b>

## 1株当たり指標

(単位：円)

	2016年度 第2四半期	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期
1株当たり四半期純利益	36.34	63.63	49.76	<b>51.68</b>

# 会社概要

## 会社概要

2019年6月30日現在

社名	内外トランスライン株式会社 (英名：NAIGAI TRANS LINE LTD.)
設立	1980年5月1日
代表取締役社長	常多 晃
従業員数	640名(連結)
資本金	243,937,240円
上場市場	東京証券取引所市場第一部
加入団体	FIATA IATA 国際フレイトフォワードーズ協会(JIFFA) 日本貿易振興機構(JETRO) 大阪商工会議所 東京商工会議所 神戸商工会議所 名古屋商工会議所 横浜商工会議所 福岡商工会議所 北九州商工会議所 東京通関業会 横浜通関業会

## 役員一覧

2019年6月30日現在

代表取締役会長	戸田 徹
代表取締役社長	常多 晃
専務取締役	大川 友子
取締役	田中 光
取締役	三根 英樹
取締役	戸田 幸子
取締役	東 宏
取締役	小嶋 佳宏
社外取締役	武井 眞哉
社外取締役	伊藤 嘉章
常勤監査役	長谷川 豊
社外監査役	川崎 裕朗
社外監査役	敏 森 廣 光

## 株式の状況

2019年6月30日現在

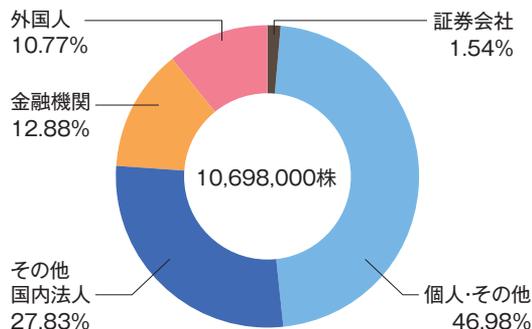
発行可能株式総数	32,000,000株
発行済株式の総数	10,698,000株
株主数	9,633名

## 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
合同会社イーエステイ	2,121	21.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	727	7.48
内外トランスライン従業員持株会	367	3.78
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG /JASDEC/ABERDEEN STANDARD SICAV I CLIENT ASSETS	350	3.60
戸田 徹	320	3.30
株式会社ときわそば	250	2.58
日章トランス株式会社	232	2.39
トランコム株式会社	220	2.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	211	2.17
SICAV ESSOR JAPON OPPORTUNITES	185	1.91

(注) 当社は、自己株式980,771株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除しております。

## 所有者別分布状況



## 国内事業所

2019年6月30日現在

本社  
(大阪市中央区備後町二丁目6番8号)  
サンライズビル5階

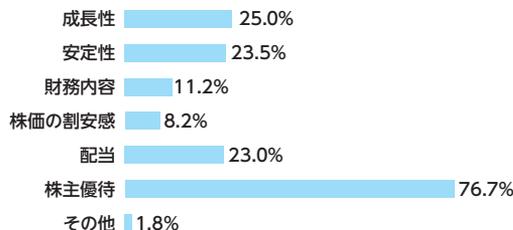
東京支店  
横浜支店  
名古屋支店  
神戸支店  
福岡営業所

# 2019

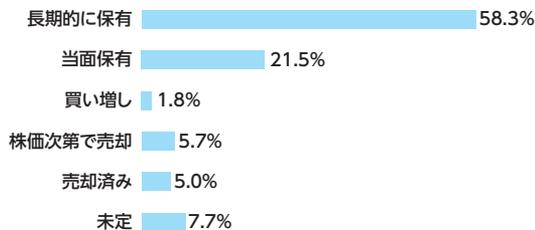
## 株主アンケート 結果のご報告

2018年12月期株主優待お申し込みハガキで実施いたしました「株主アンケート」では、全株主様の95.2%に当たる10,924名の方々からご回答いただきました。ご協力いただきました皆様に御礼を申し上げますとともに、集計結果の一部をご報告させていただきます。

### 質問1 当社株式の購入理由(複数回答)



### 質問2 今後の方針



### 株主様の声 (一部)

長期保有株主に対する優待の優遇などあるとなお良いと思います。(50代女性)

IR REPORTの文章が難しい表現でないので理解しやすい。専門知識が無い人にも解りやすいIRを続けてください。(40代女性)

株主総会に出席できない為、定期的に個人投資家向け会社説明会の開催を希望します。(60代男性)

### 優待品ご紹介

ご好評をいただいております株主様ご優待。前回(2018年12月期)、特に人気の高かった商品をご紹介します。

1,500円相当分



ウェルチギフト



田舎みそと信州みそ



鎌田醤油



新潟県佐渡産こしひかり 2kg

2,500円相当分



伊藤園 紙バック野菜飲料ギフト



カゴメ フルーツ&野菜飲料ギフト



新潟県岩船産  
こしひかり特別栽培米 3kg



煮込みハンパープ

保有株式数に応じて商品(カタログより選択)または社会貢献団体へ寄付

◆100株以上200株未満 1,500円相当 ◆200株以上4,000株未満 2,500円相当 ◆4,000株以上 5,000円相当

## 株主メモ

事業年度：毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会：毎年事業年度終了後、3か月以内に開催いたします。

基準日：定時株主総会 12月31日  
期末配当金 12月31日  
中間配当金を行う場合 6月30日

株主名簿管理人：東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

公告方法：電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
<https://www.ntl-naigai.co.jp/>

単元株式数：100株

上場取引所：東京証券取引所市場第一部

証券コード：9384

お問合せ先：〒168-8507

東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-288-324  
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

お取扱店：みずほ証券

本店および全国各支店  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)  
でもお取扱いたします。

みずほ信託銀行

本店および全国各支店(※)  
(※)トラストラウンジではお取扱できませんので  
ご了承ください。

未払配当金のお支払：みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※)  
みずほ銀行 本店および全国各支店

(みずほ証券では取次のみとなります)  
(※)トラストラウンジではお取扱できませんので  
ご了承ください。

お取扱窓口：証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。  
証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、上記のお取扱店にてお取次いたします。  
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の上記連絡先にお問合せください。



### 表紙写真：大阪港

日本の主要な国際貿易港のひとつで、スーパー中枢港湾の指定を受けています。1868年の開港以来、150年以上にわたって、大消費地である大阪をはじめ関西の物流を支えてきました。夢洲と咲洲の人工島にコンテナターミナルがあり、2018年のコンテナ取扱量は241万TEUで日本第5位。アジア諸国の成長による今後の物流ニーズに応えるため、官民一体となった開発が進められています。夢洲は2025年の大阪万博の開催地でもあり、ベイエリアは商業・文化施設が充実し賑わいをみせています。

## 内外トランスライン株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町二丁目6番8号 サンライズビル5階  
TEL 06-6260-4710 FAX 06-6260-4713

